

平成24年度 総合計画ロードマップ 評価シート

基本事業番号	1	担当所属	健康福祉部 子ども家庭課																													
基本事業名	就学前保育の充実と幼保一体化の推進																															
総合計画の基本目標	1 豊かな人間性をはぐくむまち																															
総合計画の施策名	①子育て・子育て支援の充実																															
事業全体の概要	<事業期間：平成23年度～平成-年度（継続事業）> 就学前の教育と保育を取り巻く課題の解決に向け、国の動向、市の就学前教育・保育の現状を踏まえ、子どもたちを心身共に健やかに育むために、幼稚園と保育園が連携して取り組むべき施策及び今後の市立幼稚園と保育所のあり方の基礎となる「野洲市乳幼児保育振興計画」や「野洲市幼保一元化方針および幼稚園・保育園施設整備計画」に基づいて施策の展開を図るとともに、低年齢児保育の拡大に必要な施設改修等を進めます。																															
事業全体の目標	<総事業費見込 千円（内一般財源 -千円）> 「野洲市乳幼児保育振興計画」の推進を図り、子育て家庭を支えるために既存の幼稚園・保育園・子育て支援センターをより効率よく活用し、子育て支援をきめ細かく実施します。また、「野洲市幼保一元化方針及び幼稚園・保育園施設整備計画」に基づいて施策の展開を推進し、安心して産み・育てられる環境づくりを進めます。																															
平成24年度の事業概要と目標	<予算額 96665千円（内一般財源 7365千円）> 「野洲市幼保一元化方針および幼稚園・保育園施設整備計画」および「野洲市乳幼児保育振興計画」に基づいて、施策の展開を推進します。また、平成26年度に開園を目指している(仮称)野洲第3こども園の事業用地の取得が完了したことから、平成24年度において事業用地の造成工事と園舎実施設計を今年度末までに完了する予定である。																															
内部評価																																
平成24年度の実績内容	<決算額 10000千円（内一般財源 5000千円）> (仮想評価) 平成24年度予定事業については、計画通りに完了した。																															
有効性	5	効率性	3	公平性	3	妥当性	4	進捗度	4	総評価	4																					
内部評価備考	(仮想評価) 設計変更により、事業費に変更が生じたが、コスト的には妥当である。																															
外部評価																																
有効性	5	効率性	5	公平性	3	妥当性	4	進捗度	3	総評価	3																					
外部評価備考	(仮想評価) コストが高すぎるように感じる。 また、設計の見直しにより進捗が遅れているのではないかと改善の余地がある。																															
<table border="1"> <caption>外部評価レーダーチャート</caption> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>内部評価</th> <th>外部評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有効性</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td>3</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>妥当性</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>進捗度</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>総評価</td> <td colspan="2">3</td> </tr> </tbody> </table>												評価項目	内部評価	外部評価	有効性	5	5	効率性	3	5	公平性	3	3	妥当性	4	4	進捗度	4	3	総評価	3	
評価項目	内部評価	外部評価																														
有効性	5	5																														
効率性	3	5																														
公平性	3	3																														
妥当性	4	4																														
進捗度	4	3																														
総評価	3																															
<課題> ・設定目標はもっと簡素化すべきではないか ・客観的な成果指標の設定が必要ではないか ・単年度と計画全体それぞれの進捗管理が必要ではないか																																